

たわわ

TAWAWA

地域で生きる障害者を支える会通信

発行 2004年9月29日

48号

「地域で生きる障害者を支える会」会報

住所：横浜市港北区下田町6-31-8

活動ホーム「しもだ」内

TEL 045-562-3600

FAX 045-562-5991

地域福祉に必要な人材の確保を



誰もが安心出来るシステムを！

「たわわ」も8月のお休みをいただいて、2か月振りの通信です。2か月半近く続いた暑い夏で、日本も亜熱帯の様相。体温調節の下手な人達には、つらい日々でした。でもようやく、ここ数日の秋めいた気候で、皆少し元気になってきました。「やっぱり私は温帯の生き物なの・・・」と冗談を言っています。

* * *

さて、「支える会」も家族会を中心にミニ学習会を再開しています。福祉関係団体はそれぞれの連絡会でまとめた要望書を、横浜市に出しましたが、これらに対する問題点を一人一人の会員で共有することが大切なことだと思います。

横浜市の財政が今年も縮小されていく中で、必要な所へはきちんとお金が届くような配慮がなされるよう、今年は何を中心に要望していくのか話し合い、その後も見守っていく必要があります。

* * *

「事業は、人次第だ」と思いますが、昔のように、ただただ情熱だけで作り上げてきた時代はすぎ、そこにあった不安定さをきちんとしたシステムとして整えてこそ、働く人も安心した生活につながり、長くよい仕事が続けられるのです。またそのことが、重い障害を持った人達が地域の中で安心して暮らせるようにするために不可欠なのですから、私たちも最大限の努力をしてきました。

先日も、グループホームの非常勤職員を募集し応募者の面接をしましたが、雇う方では、一緒に働いてほしいと思う人が来ても、私たちの活動内容や趣旨には共感してくれても、なかなか就職につながりません。

私たちに限らず、地域作業所やグループホームではどこでも人材を確保することが難しいのが現実です。

*(次ページへ)

ごあいさつ



港北区社会福祉協議会
事務局長 青木邦夫

皆さん、初めまして。

四月一日に港北区社会福祉協議会事務局長になりました青木と申します。

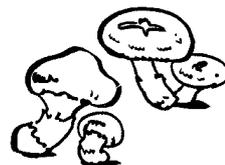
早いもので、区社協に勤めて半年が過ぎようとしています。その間に、第二よつばホーム開所式・地域で生きる障害者を支える会総会・港北三曲会演奏会に出席させて頂きました。

ラポールシアターで催された港北三曲会演奏会では、地域活動ホームの皆さんが日本の伝統楽器である琴・尺八をバックにしたコーラスを聴かせて頂きました。コーラスの前までは空席があったのですが、始まる頃には後部座席の立ち見の所まで一杯になっていました。ホールが一体となった合唱には、小泉首相風に言えば「感動した！」の一言です。

また、「支える会」が地域でしっかりと根付いていることは、私にとっては驚きでした。第二よつばホームは、隅々まで配慮の行き届いた造りの中に、言葉どおりアットホームが感じられ、今後の発展を期待しています。

私は今まで主に事務の仕事をしてきました。申し訳ありませんが、福祉はド素人と言っても過言ではありません。ある地域に行きましたときに「事務局長、福祉を一言で表現してください」と言われ時には、答えに窮してしまいました。

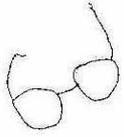
未だこのような状況ですが、皆様方から色々と教えて頂きながら、また、一緒になりながら、港北の地に福祉がたわわに実るよう微力ながら尽力したいと思っています。どうぞ、宜しくお願い申し上げます。



* (前ページより)

よい人材、必要な人手を継続して確保するための補助金の増額が望まれます。さらに急に人手が足りなくなった時の補助要員の確保、今は親たちが中心に担っていることが多い運営面を将来的に担えるシステムなど。小さなグループの努力だけでは難しいこともたくさんあります。横浜市の福祉のさらなる充実を願い、私たち一人一人の意識を高めていきたいものだと思います。またここに、私たち「支える会」の役割の一つもあるのだと思いますが、会員の皆さんは、いかがお考えでしょうか・・・お聞かせ下さい。





めがねのこえ

今年は 暑い日が 多く続きました。皆さん お身体は いかがでしたか。
カミナリも 時どきなりました。

家の階段の 昇降機がこわれました。

旅行から 帰って動かそうとしたら 動きませんでした。

いつもスイッチは 注意して切ってあるはずで バッテリーが 無くなったとも思えません。すぐに 会社の人を 呼んで 見ていただきました。

昇降機にはイスを動かすためのバッテリーと 指令を出すための小さな機械用のバッテリーと2つありました。

イスが動くための スイッチは 切ってあっても、 指令を出す電波は 出しつづけているので そのための充電器がこわれてバッテリーが駄目になっていました。

雷のせいかもしれないと 言っていました。

ちょうど 新聞にも書いてありましたが 今は パソコンや 冷蔵庫など いろいろな機械に 雷の被害があるそうです。

私は パソコンは雷がなると コンセントを抜くのですが 昇降機などは コンセントを抜くことは 出来ないし、電流はいろいろなところから入るので ふせげません。

これから ますます障害者の手や足のかわりをする 電気機器が 使えるようになると 思います。細かくなればなるほど こわれやすくてメンテナンスにお金も たくさんかかります。困ったなーと思いました。

ちなみに 私の場合は 「雷1回 30,000円」でした。 「なんてね、、、」

大原友子

手作り品紹介

カードケース

(1個 100円)

美しい江戸千代紙を使った、カードケースです。

牛乳パックの台紙を使っていますので、軽くて丈夫、安価なのもお勧めです。

今は、健康保険の証書から、図書券までいろいろなものがカードの形で使われますね。

慌てていてなかなか見つからないなんていうことはありませんか？

ハンドバックの中に入れて、テレホンカードや、診察券などを整理しておきますと

すぐに取り出せて便利です。少し派手めの色が分かりやすくしてさらにお勧め。

今月のよつばホーム

よつばホーム

こんにちは。よつばホームです。今年の夏は酷暑となりましたが、そんな中、日本中アテネオリンピックで盛り上がりましたね。よつばホームもオリンピックモードで、連日テレビ観戦してました。そして今アテネではパラリンピックが開催されています。

私はパラリンピックが開催される度に思い出すことがあります。3年前くらいになりますが、あるスキー場へ行った時に、パラリンピックの日本代表が合宿をしていました。私は多い時で1シーズン20回スキー場へ行くこともあって、スキーには少しだけ自信がありました。が、やはりパラリンピック日本代表！さすがに次元が違いすぎました。全くついて行けず、技術レベルの違いに驚いたことを思い出します。まだよつばホームと出会う前の話なので、何となく不思議な縁を感じる時があります。

もし、また一緒に滑れる機会があれば、リフトの上で色々話してみたいと思います。

(職員J)

第2よつばホーム

デイサービスの夏季休暇中、よつばホーム・第2よつばホーム合同で外出をしてきました。場所は都筑区のセンター北にあるショッピングタウン「あいたい」と「モザイクモール」です。

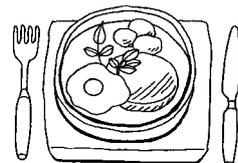
活動ホームしもだの車を3台借りていざ出発！！ (総勢17名)

当日は真夏日… 本当に暑い日でした。

まずは、「あいたい」のレストラン街でランチ。入居者、スタッフ共なぜかオムライスを注文していた人が多かったようです?! みんな好きなんですね。

食事を済ませた後は「モザイクモール」でショッピング。それぞれお目当ての買い物をしたようです。ただ残念ながら、時間が足らずモザイクモールの観覧車には乗ることが出来ませんでした。

当日、参加して下さったヘルパーさん、ボランティアさんありがとうございました。また、出掛けましょう!!



ご入会、ご継続 ありがとうございます

[敬称略]

《賛助会員》 桜井 徹

[16年9月29日現在]